

県内経済の動き

概況

〔12月～2月の動き〕

緩やかな持ち直しの動きが続く

鉱工業生産指数（12月）は3カ月連続で前年同月上昇、通関輸出額（1月 細島港）は前月比・前年同月比共に減少に転じた。百貨店・スーパー販売額（1月 全店ベース）は14カ月連続で前年同月比減少、「軽」を含む乗用車の販売台数（2月）は5カ月ぶりに前年同月比減少に転じた。新設住宅着工戸数（1月）は4カ月連続で前年同月比減少した。公共工事（2月 保証対象請負総額）は5カ月連続で前年同月比増加した。有効求人倍率（1月：1.44倍）は前月比▲0.05ポイントとなった。2月の企業倒産は前月比横ばいの1件となり、負債総額は前月比10百万円減少し、10百万円となった。

県内経済は、一部の指標を除けば、総じて緩やかな持ち直しの動きが続いている。